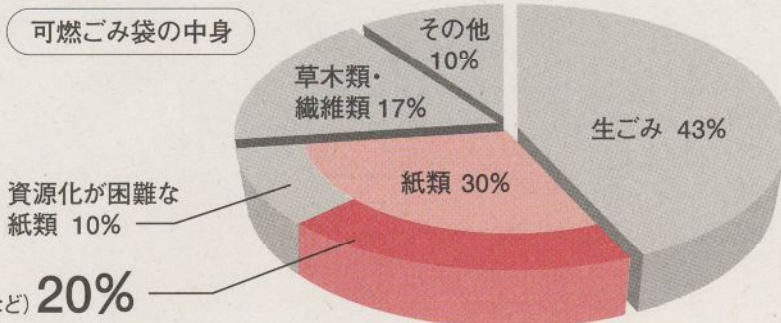




「雑がみ」も新聞・雑誌・段ボールの回収のときに出しましょう!!

まだリサイクルできる紙類が20%あります!

そのうち一番多いのは「雑がみ」です。



資源化できる紙類(新聞・雑誌・雑がみなど) 20%

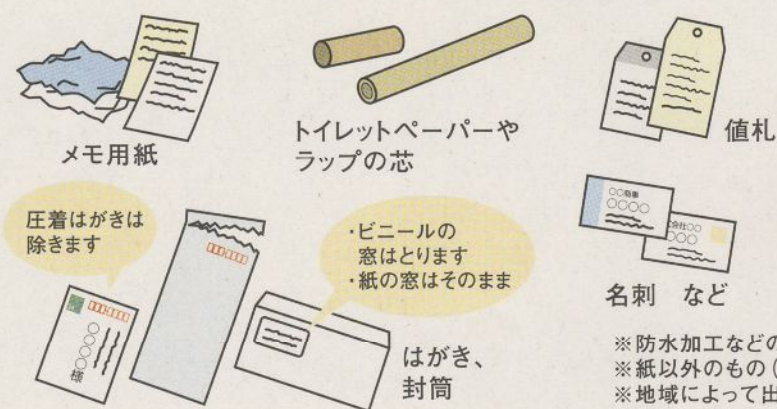
出し方は?

このような「雑がみ」も雑誌として、できるだけリサイクルしましょう!

※集団資源回収に出せない場合は、リサイクルステーションや古紙リサイクルセンターでも回収しています。



大きいものは雑誌といっしょにしばって



小さいものは紙袋に入れて



※防水加工などの特殊加工された紙やシュレッダー古紙などは除きます。
※紙以外のもの(ビニール、金属類等)は入れないでください。
※地域によって出し方のルールがある時は、そのルールに従ってください。

「雑がみ」は紙製容器包装ではありません!

回収方法は?

「雑がみ」は雑誌といっしょに、子ども会や学区などで行う「集団資源回収」のときに出しましょう。



まちがえないで下さい!

紙製容器包装は 今までどおり

紙のマークのついた紙が紙製容器包装です。

プラスチック製容器包装の場合と同様に、毎週の「資源収集」に出しましょう。



お問合せ先:名古屋市環境局減量推進室 ☎(052)972-2398 FAX(052)972-4133

このチラシは、再生紙(古紙配合率100%、白色度70%)を使用しています。